

平成 29 年 10 月 11 日

弾道ミサイル発射による緊急情報発信時の対応について

兵庫県立宝塚東高等学校

弾道ミサイル発射により Jアラート等を通じ兵庫県に緊急情報が発信された場合の対応について、以下のように行います。

<ミサイルが落下する可能性がある場合にとるべき行動>

1 屋外にいる場合

- ・近くのできるだけ建物の中、又は地下などに避難する。
- ・近くに適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ、頭部を守る。

2 屋内にいる場合

- ・できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動する。

<緊急情報発信時>

1 在宅中

- ・緊急情報発信時は安全の確保が確認できるまで自宅待機とする。
- ・安全の確保が確認できれば登校する。

2 登下校中

- ・公共交通機関乗車中等については当該機関の指示による。
- ・安全の確保が確認できるまで安全な場所で待機する。
- ・安全の確保が確認できれば登下校する。

3 在校中（危機管理マニュアルに準じた対応）

- ・安全の確保が確認できるまで安全な場所で待機する。
- ・初期対応の後は職員の指示により、点呼・避難する。

<安全の確認方法>

テレビ・ラジオ・インターネット等を通して、情報収集に努め、安全の確保等について確認してください。

（確認事項の例）

- ・ミサイルの飛翔方向、着弾場所
- ・ミサイルの着弾や落下物の有無
- ・学校、通学路等の被害の有無